



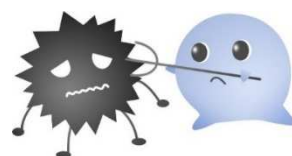
上北地域県民局地域農林水産部 十和田家畜保健衛生所  
上十三地区家畜衛生推進協議会  
(一社)青森県畜産協会

0176-23-6235 (FAX 0176-23-3044)  
0176-25-2362 (FAX 0176-24-3888)  
017-722-4331 (FAX 017-731-1196)

## 口蹄疫やアフリカ豚コレラの侵入リスクが高まっています

ゴールデンウィークを迎え、日本から海外への渡航者が増え、人・物の移動が盛んな時期となります。**国内への家畜伝染病の病原体が侵入・まん延するリスクが高くなりますので今一度、飼養衛生管理基準を見直しましょう。**

(アフリカ豚コレラの詳しい発生状況は裏面をご覧ください。)



### 侵入防止対策を確認しましょう！

#### ・発生国への渡航を自粛する

口蹄疫発生国 : 中国、韓国、モンゴル・ロシア極東地域等  
アフリカ豚コレラ発生国 : 欧州地域、ロシア等(詳しくは裏面を参照)

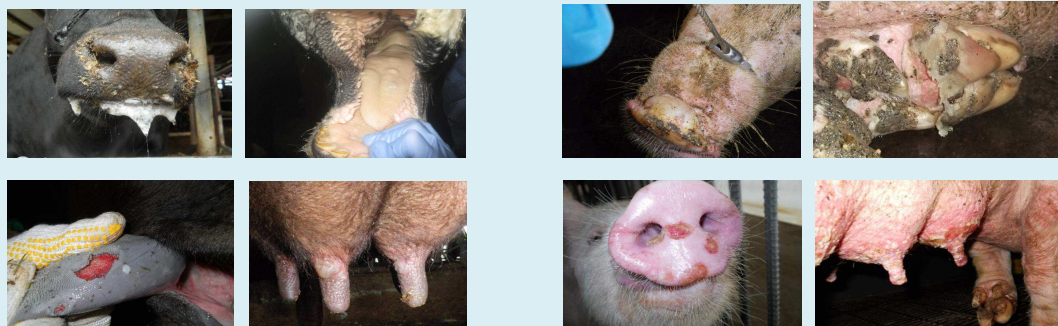
#### ・もし渡航する場合には、畜産関連施設への立入りや動物との不用意な接触を避け、帰国後1週間は衛生管理区域に立ち入らない。

#### ・病原体の持込みを防ぐため、必要の無い人の立入りや物の持込みをさせない。

口蹄疫は牛や豚などで発熱や食欲不振に始まり、後によだれを流したり、**口、ひづめ、乳房に水ぶくれ**ができるのが主な特徴です。

～牛の症状～

～豚の症状～



### 疑わしい症状は直ちに通報を！

十和田家畜保健衛生所

電話 0176-23-6235(平日) 携帯 090-6453-7023(休日・夜間)

ホームページアドレス: <http://www.applenet.jp/~towada-kaho/>

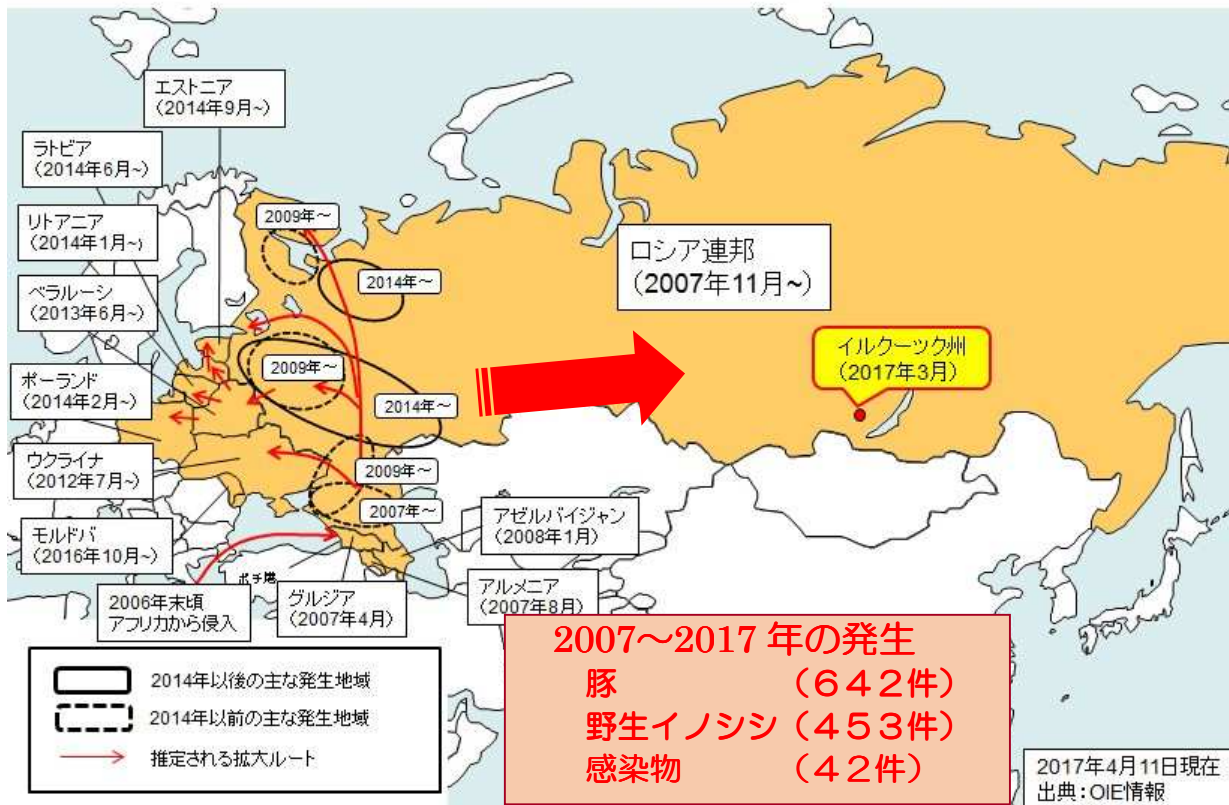
# アフリカ豚コレラとは

アフリカ豚コレラウイルスが豚やイノシシに感染する伝染病であり、発熱や出血性病変を特徴とする**致死性の高い伝染病**です。

アフリカ豚コレラにはワクチンも治療法も存在しません。

国内では、これまで発生が確認されておらず清浄国ですが、**アフリカ**では常在的に、**ロシア及びその周辺諸国**でも発生が確認され、今年3月には**モンゴル**国境近くのイルクーツクでも発生しています。

## 欧州・ロシアにおけるアフリカ豚コレラの発生拡大状況(2007年～)



## アフリカ豚コレラの症状

- ・病状は多岐に渡り、甚急性、急性、亜急性、慢性の症状を示す。
- ・甚急性では突然の死亡、急性では発熱(40～42℃)、食欲不振、粘血便、チアノーゼ等を呈し、死亡率は100%に近い。

